

紫波町長 熊 谷 泉 様

令和6年度市民参加の実施予定について、当会議が評価した結果を提出します。

令和6年6月18日

紫波町市民参加推進会議

委員長 岡田 菜月



全計画共通

- ・今年度から LINE で紫波町の情報が来るようになりました。広報、ホームページは自分から読まないと分かりませんが、LINE は通知が来たら見るので、意見公募などの情報も LINE で周知するように検討していただきたいです。

① 第四次紫波町観光振興計画（商工観光課）

- ・実施する市民参加の開催時期が少し離れているように感じました。前段階の市民参加が反映されやすいように工夫していただきたいです。
- ・まちづくり座談会の場合は、ワークショップに参加を誘導する仕掛けを考えたほうが良いと思います。例えばQRコードを用いて、簡単なアンケートを用意するなど、まちづくり座談会を繋げる場として活用してみてもはいかがでしょうか。
- ・観光客の急激な増加によって、環境悪化や、観光客と住民との軋轢が生じてしまうこと（オーバーツーリズム）が国内外でも起こっているのもともと住んでいる住民の意見も反映して計画を進めていただきたいです。

② （仮称）紫波町中小企業振興条例の制定（商工観光課）

- ・意見公募を行う際は中小企業関係者以外の市民から広く意見が集まるような工夫（中小企業の振興で町や自分たちの暮らしにどのようなメリットがあるかを周知するなど、関心を持ってもらう取り組み）をしていただきたいです。
- ・昨年実施したアンケート結果を意見交換会や意見公募を行う際に活用していただきたいです。
- ・まちづくり座談会と意見公募と並行して、関係団体等との意見交換会を実施するという事なので、市民参加の手法の一つとして取り入れて事後評価の対象としてください。
- ・意見交換会に参加しない中小企業も多いと思うので、商工会からの呼びかけなど、関係機関に協力を広く要請する必要があると思います。

③ 紫波町地域再犯防止計画（消防防災課）

- ・意見交換会では、単なる説明会にならないように、形式(ワークショップ、勉強会、講演会等の組合せなど)、広報手段(案内チラシ配布など)、規模感や会場の設え(平土間でグループ席、車座、階段席など)について検討し、市民が自身の問題として捉えられるような工夫をしてほしいです。
- ・意見交換会の参加者が計画の性質上、その場で発言しにくいこともあると思うので、アンケートで意見を回収したり、意見公募の参加に促すことも検討していただきたいです。
- ・区長発送などの回覧や地域活動をしている団体に話を伺い意見を聴取することも市民参加の方法だと思うので、取り組んでいただきたいです。

④ 紫波町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画（都市計画課）

- ・昨年実施した中学生へのアンケートの結果を今年度実施する意見公募の案内チラシと一緒に学校へ配布を行い、引き続き中学生の市民参加を呼び掛けてみてはどうでしょうか。
- ・住民説明会について説明会として広報するよりも、意見交換をする場として周知を図り、参加を募るほうがより市民の参加意欲が高まるのではないのでしょうか。

⑤ 紫波町子ども・子育て支援事業計画（こども課）

- ・保護者からだけでなく、児童からも意見を聞く姿勢は素晴らしいと思います。より多くの子育て世帯に関心を持ってもらえるように事前の広報と結果報告のしかたを工夫してほしいです。
- ・意見交換会で他の地区から出た意見などの情報をフィードバックしたうえで意見公募を実施するとまた違う意見が出たり、安心感が生まれやすくなると思います。
- ・現在、学童施設を利用していない子どもたちの意見についても工夫して聞いていく必要があると思います。
- ・意見交換会の参加対象を明確にすることで、より直接的な意見を計画に反映させたいという意図が伺えました。どんな会になるのか期待したいです。
- ・一般の方の意見を吸い上げる機会が意見公募しかないので、昨年度実施した保護者アンケート結果の公表にあわせて、意見公募の周知をするなど工夫していただきたいです。

⑥ スポーツ交流拠点施設の設置（紫波町スポーツ施設条例）（生涯学習課）

- ・意見交換会と意見公募はすでに4月に実施済みであり、昨年度の事後評価の際にでも市民参加予定を示して事前評価のプロセスを経るべきものだと思います。
- ・老若男女、特に町の小中学生が部活動で使う頻度の高い施設だと思うので、広く意見を募っていただきたいです。昨年度、「東根山の日条例」を策定した際は登山口などに意見募集箱を設置したようなので、同様に総合体育館の受付などに設置して意見を募ってみてはどうでしょうか。町民や町外からの利用者が市民参加できる工夫をしていただきたいです。
- ・総合体育館への案内では、現在施設を利用している方の意見に偏るのではないのでしょうか。新たな利用者の拡大や市民の利用促進を考えると、広報誌、ホームページでの呼びかけも行っていただきたいです。